

東北大学工学系では  
真に豊かな社会の実現のために  
多様性を尊重しています

皆さんは、工学をどのような学問だと考えますか？

工学は、より良い社会をつくるための縁の下の力持ちの学問だと私は考えています。また、社会は常に変化しています。この変化していく社会の中で、常に「こんな世界なら良いなあ」という夢や希望を持って過ごすことが大事です。この夢や希望を持つことが、より良い社会の実現につながり、工学はその夢や希望をかなえることを助けてくれます。

さらに真に豊かな社会の実現のためには、皆さんそれぞれの視点が大事であり、多様性を尊重することが重要です。

東北大学工学系女性研究者育成支援推進室(ALicE)では、女性が工学分野で安心してキャリアを継続できる社会の実現を目指して活動しています。

東北大学工学系で、共に学び、共に成長し、共に活躍することを期待しております。



ALicE室長  
田中 真美

医工学研究科/工学研究科 教授



### ALicEキャラクター『ずんだめき』



『ずんだめき』は青葉山に生息するずんだ(枝豆)色のたぬきお口は工学部の『工』おなかの模様は東北大学のロゴにも使われている『萩』工学や科学技術に興味津々ため！



「聞いてほしい」  
「訊いてみたい」は  
おはなし窓口へ！

[alice\\_ohanashi@m.tohoku.ac.jp](mailto:alice_ohanashi@m.tohoku.ac.jp)

- 私も支援が受けられるの？ どんな支援があるの？
- 工学系に進学したいけど、女性が少ないと聞いて不安です
- 自分や配偶者が妊娠・出産するんだけど...
- 男性も育児休暇が取れるの？ どのくらいの期間？
- 保育所やベビーシッター情報が欲しい
- 育児・介護に関する気がかり、誰かにちょっと言いたい
- うちの学科・研究室の女性研究者・女子学生が活躍しました

### どんな女性研究者が工学系にいるの？

ALicE WebやWeb「宮城の新聞」において、女性研究者や育児を行う研究者の研究生活や活躍を紹介しています

東北大学工学系 女性研究者育成支援推進室  
Association of Leading Women Researchers in Engineering

<http://alice.eng.tohoku.ac.jp/>



東北大学工学系女性研究者育成支援推進室 (ALicE) × 宮城の新聞

<http://shinbun.fan-miyagi.jp/feature/alice/>

東北大学工学系女性研究者育成支援推進室  
Association of Leading Women Researchers in Engineering

☎980-8579 宮城県仙台市青葉区荒巻字青葉6-6

022-795-5040

<http://alice.eng.tohoku.ac.jp>

[alice\\_ohanashi@m.tohoku.ac.jp](mailto:alice_ohanashi@m.tohoku.ac.jp)



東北大学では男女共同参画推進センター『TUMUG』を中心に、男女共同参画・女性研究者支援事業を行っております。詳細についてはTUMUGのWebをご覧ください。  
<http://www.morihime.tohoku.ac.jp/>

# 東北大学 工学系 女性研究者 育成支援推進室

Association of Leading Women  
Researchers in Engineering



東北大学工学系とは東北大学大学院工学研究科、情報科学研究科、環境科学研究科、医工学研究科、災害科学国際研究所、未来科学技術共同センター、環境保全センター及び国際集積エレクトロニクス研究開発センターの総称です

## 工学系って女性が少ないんじゃないじゃ…

工学系に在籍する女性研究者・女子学生は800名以上！工学系の学生全体における女子学生の割合は約12%で、年々上昇しています。(平成26年5月現在)

女子学生同士や女性研究者との交流を深め、ネットワークを広げられるように定期的に交流会を行っています。キャリア形成やスキルアップに役立つセミナーなども開催しています。



交流会で同性の先生とおしゃべり



## 「ちょっと聴きたい」とときには？

進学・就職した女性の先輩のお話を聞きたい！家庭と研究を両立させる秘訣は？いろんなことをみんなで話し合って情報共有するためのメーリングリストがあります。学生生活や研究に関わるいろんな情報を逃さずキャッチできますよ。

女子学生や女性研究者に関する問題や相談を受け付けるおはなし窓口もあります。女性だけでなく、男性教職員や保護者の方からの相談もOK！悩む前に気軽にお話ししてみませんか？



みんなで話しして問題解決

## 家庭と研究、どちらも大事に

子どもを持つ工学系研究者(男女問わず)を対象に、研究と育児の両立を目的としたベビーシッターや託児室の利用料等を補助しています。教員だけでなく、博士課程の学生も利用が可能です。

子ども同伴での打ち合わせや、一時託児等に利用可能なスペースも整備される予定です。(平成27年6月完成予定)

育児期の女性研究者へは、事務補佐員の派遣による両立支援も行っています。



青葉山のイクメンたち！

## 世界で活躍できる女性研究者に！

工学系女性研究者のスキルアップを目的として、女性研究者の国内・国際会議参加、共同研究の打ち合わせ、研修等のための出張経費の一部を助成するSTEP-ALICEプログラムを実施しています。

平成26年度は7名の女性研究者が本制度を利用し国内外での学会発表や共同研究のための打ち合わせを行いました。



## 卒業・修了した後は？

学部を卒業した女子学生のうち、約86%が大学院へ進学し、約12%が就職します。進路決定率はほぼ100%！博士前期課程修了後は約75%が就職し、約16%が博士後期課程へ進学しています。(平成25年度進路状況調より)

また1000名以上のOGが工学系で学んだ専門性を活かして、それぞれのキャリアを継続しています。活躍する先輩女性のお話を聞く講演会も開催しています。



セミナーや講演会でスキルアップ！



## 実験で夜遅くなったら心配、着替えや静養の場所は？

実験や研究活動で帰宅が夜中になる場合には、安全確保のためタクシー利用を推奨しており、タクシー料金のサポートを行っています。

また、工学系のほとんどの部局で女性静養室が設置されており、静養に利用できます。着替えや搾乳など、プライバシーが必要な場合にももちろん利用可能です。



女子静養室



大学には病後児保育も